

成果講演に関する質問と回答（回答補足）

題 目：医療用生体分解金属材料の分解挙動制御のための革新的評価試験法の開発

発表者：東北大学 今井啓道 （代理発表：相澤貴之）

（質問）

本研究の成果による接合剤材を使用した場合、MRI 撮影の際に画像、特に造影撮影の際の画像に影響しないでしょうか？（特に高磁場（3T 以上）での撮像）

（回答）

Mg は Ti に比べて MRI 画像への影響は少ないと見込まれますが、3T（テスラ）では全くないとは言えません。しかしながら、本研究で目指している骨接合材は”分解消失”するものであり、一定期間の後は全く影響しないと予想されます